

◆この用紙の右ページは複写になっています。記入の際はご注意ください◆

平成 25 年 9 月 日

東 北 大 学 総 長 殿

本 人

受験記号番号		受験記号番号については、学部新入生のみ記入すること。			
学籍番号	3BS	所属研究室名		内線	

学籍番号は最新のものを記入すること。未決定の場合は現在の番号を記入し、()でくくってください。
入学等年度 平成 25 年度 ※ (4 月・10 月・編・転・再・入学・進学)
所 属 理学 ※ (学部・研究科)
※ (学科・系・専攻)

右記学生を学業優秀と認める。	
指導教員 認 印	氏名 印

学部学生は必要ありません。

※ (博士 前期
博士 後期
博士 医・歯)

フリガナ

氏 名 (自署)

住 所 (〒981-0935) TEL(携帯) 022-795-5829 (国際交流推進室・DiRECT)
仙台市青葉区三条町19-1 UH三条II

E-mail:

家族の住所 (〒 -)

TEL

入 学 料 免 除 願

下記の理由により入学料の納付が困難なので、平成 25 年度(※4 月入学 10 月入学)入学料の免除を許可くださるようお願いします。

入学料の納付が困難な理由(本人が具体的に記入すること。東日本大震災により納付が困難になった場合は、その事実も含めて記入すること。)

(主たる家計支持者が無職・失職中の場合、その年月、生活費の出所)

入学料 282,000 円

入学料徴収猶予願

入学料の免除について、不許可又は半額免除と決定された場合は、入学料の徴収猶予を許可くださるようお願いします。

注意：徴収猶予の最終期限は、4 月入学は 9 月 15 日、10 月入学は 3 月 15 日とする。

(注)※印のところは、該当事項を○で囲むこと。 ○ 入学料免除に関して取得した個人情報とは、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき取扱い、当該利用目的以外には使用しません。

1. 願書の書き方(記入例)により正確に記入すること。

2. 欄は大学認定のため記入しないこと。

氏名

学籍番号

B3S

00

	続柄	氏名	年齢	現在の職業	在職年数	勤務先	給与等収入		給与等収入以外の所得 (臨時所得を除く。)	給与等収入の計 (税込) (千円)				給与等収入以外の所得計 (千円)				
就学者を除く家族 (家計支持者に○)	本人						給与年金その他	千円	千円	15					20			
	父				年		給与年金その他	千円	千円	25					30			
	母				年		給与年金その他	千円	千円	35					40			
					年		給与年金その他	千円	千円	45					50			
					年		給与年金その他	千円	千円	55					60			
					年		給与年金その他	千円	千円	65					70			
					年		給与年金その他	千円	千円	75					80			
				年			給与年金その他	千円	千円	85					90			
臨時所得 (1年以内のもの)	所得の種類		受入月日		所得者名		収入金額		必要経費		臨時所得認定額							
	退職金		平成 年 月 日				千円		千円		千円							
	保険金		平成 年 月 日				千円		千円		千円							
	譲渡所得		平成 年 月 日				千円		千円		千円							
	山林所得		平成 年 月 日				千円		千円		千円							
就学者	本人	通学区分※115 1:自宅通学 2:自宅外通学				本年度日本学生支援機構奨学金受給状況				※116 1:一種 2:二種 3:併用 4:なし								
		本年度受給給付奨学金(予定含む) (本年4月～来年3月)				奨学金名称:() 受給額()千円 奨学金名称:() 受給額()千円 *日本学生支援機構等の貸与奨学金は対象外のため、記入しないこと。				受給額(千円) 117								
	続柄	氏名(年齢)		設置区分	在学学校(学年)						通学区分							
		(才)		※121 1:国立 2:公立 3:私立	※122 1:小学校 2:中学校 3:高等学校 4:大学 5:高等専門学校(1～3年) 6:高等専門学校(4・5年) 7:専修学校(高等課程) 8:専修学校(専門課程) 学校名(年)						※123 1:自宅 2:自宅外							
		(才)		※129 1:国立 2:公立 3:私立	※130 1:小学校 2:中学校 3:高等学校 4:大学 5:高等専門学校(1～3年) 6:高等専門学校(4・5年) 7:専修学校(高等課程) 8:専修学校(専門課程) 学校名(年)						※131 1:自宅 2:自宅外							
		(才)		※137 1:国立 2:公立 3:私立	※138 1:小学校 2:中学校 3:高等学校 4:大学 5:高等専門学校(1～3年) 6:高等専門学校(4・5年) 7:専修学校(高等課程) 8:専修学校(専門課程) 学校名(年)						※139 1:自宅 2:自宅外							
	(才)		※145 1:国立 2:公立 3:私立	※146 1:小学校 2:中学校 3:高等学校 4:大学 5:高等専門学校(1～3年) 6:高等専門学校(4・5年) 7:専修学校(高等課程) 8:専修学校(専門課程) 学校名(年)						※147 1:自宅 2:自宅外								
	(才)		※153 1:国立 2:公立 3:私立	※154 1:小学校 2:中学校 3:高等学校 4:大学 5:高等専門学校(1～3年) 6:高等専門学校(4・5年) 7:専修学校(高等課程) 8:専修学校(専門課程) 学校名(年)						※155 1:自宅 2:自宅外								
特別控除額	母子・父子世帯		※父 ※母	死亡・生別 死亡・生別	(年 月)	養育費(月額)	千円		遺族年金(月額)	千円		※年金通知等添付	201	0:該当せず 1:該当				
	障害者のいる世帯		氏名() 氏名()	※障害者(級) ※障害者(級)	・原爆被爆者(障害有) ・公害疾病・知的障害等・複雑な介護 ・原爆被爆者(障害有) ・公害疾病・知的障害等・複雑な介護									202	人			
	長期療養者のいる世帯 (6か月以上)		続柄・氏名() ※入院・通院	療養期間 年 月から		千円								合計(年額)(千円)				
			続柄・氏名() ※入院・通院	療養期間 年 月から		千円								203				
	主たる家計支持者が別居している世帯		最近6か月の住居費・電気料・ガス料・上下水道費等(領収証等の写し添付)											208				
	火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯		被災年月日 年 月 日 被災内容(証明書添付): 被害額(千円) 補償額(千円)											213				
大学認定欄			家族数	218	人	学力	223 0:不適格 1:適格		申請区分	224 1:一般 2:家計の特例 3:学力の特例 4:特別の事由 5:事情(家計支持者死亡) 6:事情(災害) 7:事情(その他)								
			227 辞退										入学科					

Admission (Entrance) Fee Waiver Application

願書の書き方(記入例)

Instruction for Completing Entrance Fee Waiver Application Form (Example)

1. 免除願書は、入学料免除の選考以外に使用しないので、家計の状況等を父兄から良く説明を受け、ありのままを丁寧に出席者本人が記入すること。
また、故意に事実と相違して記載されていたことが判明したときは、許可後であってもその許可を取り消す。

1. The application for Entrance Fee Waiver will be used only for the screening procedure for entrance fee waiver. Indicate the truth accurately by yourself.
If intentional descriptions different from the fact are found, the tuition waiver will be canceled even after the approval.

2. 4月入学は4月現在、10月入学は10月現在で記入すること。
2. Indicate the situation as of April for the enrollment in April and October for the enrollment in October.

3. ※印のところは、該当事項を○で囲むこと。
3. For the items marked with ※, encircle the appropriate items.

主たる家計支持者が無職・失業中の場合、いつからその状況にあるのか、生活費をどのようにまかなっているのか、再就職の見通し等について記入する。
When you are unemployed, indicate how you cover your cost of living, the prospect of reemployment, etc.

必要書類を添付すること。
Attach the required documents.

◆この用紙の右ページは複写になっています。記入の際はご注意ください◆

東 北 大 学 総 長 殿	
本人	受験記号番号
学籍番号	Student ID
所属	理学
学部	理学
学科	理学
専攻	理学
博士	前期
博士	後期
博士	医・歯

Sep. Day
平成25年 9 月 日

出願書類を提出する年月日を記入すること。
Enter the date of submission of application documents.

Master's student
Doctoral student

指導教員	氏名
認 印	Supervisor's name and Seal

フリガナ	Your name in Katakana
氏 名 (自署)	Your HANDSIGN
住 所 (〒981-0935)	TEL (携帯)
仙台市青葉区三條町19-1 UH三條II	
E-mail:	Your Email
家族の住所 (〒)	Address in your homecountry
TEL	

本人が署名する。
To be signed by the applicants

入 学 料 免 除 願

下記の理由により入学料の納付が困難なので、平成25年度(※4月入学・10月入学)入学料の免除を許可くださるようお願いします。

入学料の納付が困難な理由(本人が具体的に記入すること。東日本大震災により納付が困難になった場合は、その事実も含めて記入すること。)

Reason of applying for Admission waiver (English OK)

(注)主たる家計支持者が無職・失業中の場合、その年月、生活費の由等)

入学料	282,000 円
入学料徴収猶予願	
入学料の免除について、不許可又は半額免除と決定された場合は、入学料の徴収猶予を許可くださるようお願いします。	
注意：徴収猶予の最終期限は、4月入学は9月15日、10月入学は3月15日とする。	

(注)※印のところは、該当事項を○で囲むこと。○ 入学料免除に関して取得した個人情報、(「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき取扱い、当該利用目的以外には使用しません。)

「入学料の納付が困難な理由等」欄は、次の事項を含めて記入すること。
Fill in the column of "Reasons for Difficulty in Entrance Fee Payment" including the following items.

* 願書に現れない特別の事情
例：独立生計の家計状況

* Special circumstances not shown in the application form
Example: Independent livelihood financial situation

* 給与以外の所得の所得内訳「営業種目等、売上高(収入金額)、必要経費等」
* Details of income other than salary income: "Description of business, sales amount (total income), necessary expenses, etc."

* 長期療養者の状況
* Situation of persons (living in Japan) under long-term medical treatment

* 受けた風水害等の詳細な被害状況
* Detailed situation (in Japan) of storm and flood damage, etc.

※この欄全部を使用し、具体的かつ詳細に記入すること。
* Describe the specific and detailed situation in this column.

1. この頁は、複写になっていますので、2枚目に写るよう記入し、切り離さないで提出してください。
1. Enter the necessary items so as to copy them in the duplicate sheet. Submit the sheets without separating them.
2. ※印のところは、該当事項を○で囲むこと。
2. For the items marked with *, encircle the appropriate items.
3. 太線の枠内は、大学認定のため記入しないでください。
3. Do not fill in the items inside the thick line frame. These items are for the certification by the University.

「特別控除額」欄は、別掲に基づき、該当する事項に○印又は所要事項を記入すること。
In the "Special Deduction" column, encircle the appropriate items or enter the required items based on the separate paragraph.

特別 控除 税額	母子・父子世帯		母 氏名 死亡・生別 (年 月 年 月)	養育費 (月額 千円)	遺族年金 (月額 千円)	204	0 : 該当せず 1 : 是 当
	障害者の世帯		氏名 () 令保護者 (続) 原保護者 (障害者) : 公営扶養・知的障害・後援金未達 氏名 () 令保護者 () 令保護者 (障害者) : 公営扶養・知的障害・後援金未達			202	人
	長期療養者の世帯 (6か月以上)		被保険者氏名 () 療養期間 (年 月 分)	療養費等の支払総額 (最近6か月分)	療養費等 (最近6か月分)		合計 (年額) (千円)
	主たる家計支拂者が別居している世帯		最近6か月の住居費・電気料・ガス料・上下水道費等 (領収証等の写し提出)	千円		208	
	火災・風災等・盗難等の被害を受けた世帯		被災年月日 年 月 日 被災内容 (証明書類付) : 被害額 (千円)			213	
家族数 人 学力 1 : 通称 1 : 通称 申請区分 1 : 一般 2 : 家計の特典 3 : 学力の特典 4 : 特別の事由 5 : 事象 (家計支拂者死亡) 6 : 事象 (障害) 7 : 事象 (その他)							
学費認定額 円							

[illegible]

所得記入上の注意
Notices for Indicating Income

4. 所得金額等の単位は、すべて千円とし、千円未満は切り捨てること。
4. The income amount, etc. must all be in units of 1,000 yen. Round off the digits of less than 1,000 yen.

3. 「長期療養中のいる世帯」欄は、出発時現在において6か月以上わたる療養中の者又は、治療を必要と認められる者において、療養のため特別に支出がある場合に該当する。支出した療養費とは、次のとおりとするが、健康保険等から補填された金額は除くこと。

- (1) 医師又は歯科医師に対して支払う診療代又は治療代
- (2) 病院等へ入院するため支出する費用（入院患者の食費を除く）
- (3) あんず師、はり師、きゅう師、柔道整復師等の治療を受けるため支出する費用
- (4) 看護人に対して支払う費用（看護人に対する随費を含む）
- (5) 治療又は療養のため支出する医薬品代
- (6) 病院等へ通院するため支出する交通費（必要不可欠と認められるものに限る）
- (7) 介護保険法により「介護認定」または「介護認定」を受けた者が介護サービスを利用した場合の自己負担10%。

4. 「主たる家計支持者が別居している世帯」欄は、家計支持者が単身赴任等による別居のため、特別に出している金額がある金額に応じて該当する。特別に出している金額とは、住居費、光熱・水道費等の実費に限る。なお、勤務先から単身赴任手当等で補填される場合は、支出額から差し引くこと。

5. 「火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯」欄は、次の（1）に該当し（2）により算定する。

（1）出願の前年から出願時まで被害を受けたため支出が増大したり収入が減少して、将来長期（2年以上）にわたって著しく困窮状態におおれと認められる場合

（2）被害額は、次により算定すること

①日常生活を営むために必要な資材等に被害を受けた場合
最低限度の衣料、家具の購入費等、修繕被費

②生産手段（田、畑、店舗等）に被害を受けた場合
長期にわたって収入減を予想される年間金額

③所得税の雑損控除を受けた場合は、その雑損控除金額